

# 水質監視測定及び湧水調査

## 報告書

平成 24 年度版

小金井市

## 目 次

1. 調査概要	
1-1. 調査件名	1
1-2. 調査目的	1
1-3. 調査地点	1
1-4. 調査実施日	3
1-5. 調査項目	3
2. 調査結果	
2-1. 井戸水調査	6
2-2. 野川調査	14
2-3. 湧水調査	16
3. 資料編	
3-1. 井戸水調査結果	29
3-2. 野川調査結果	43
3-3. 湧水水質調査結果	44
調査状況写真	47

## 1. 調査概要

### 1-1. 調査件名

水質監視測定及び湧水調査委託

### 1-2. 調査目的

- ・ 井戸水調査  
井戸水の有機塩素化合物による汚染状況を監視測定する。
- ・ 野川調査  
野川の自然環境の状況を把握するため監視測定する。
- ・ 湧水調査  
湧水の自然環境の状況を把握するため調査する。

### 1-3. 調査地点

#### (1) 井戸水調査

調査地点は、小金井市内の井戸水 14 地点である。調査地点を表 1-1 及び図 1-1 に示す。

#### (2) 野川調査

調査地点は市内下流部にあたる柳橋下の 1 地点である。調査地点を表 1-1 及び図-1-1 に示す。

#### (3) 湧水調査

調査地点は市内の湧水 3 地点である。調査地点を表 1-1 及び図-1-1 に示す。

表 1-1 調査地点一覧表

調査内容	試料名	試料区分	所有者
井戸水調査	No.1	井戸水	貫井南町 1-24
	No.2	井戸水	中町 1-15
	No.3	井戸水	中町 2-15
	No.4-1	井戸水	梶野町 3-12
	No.4-2	井戸水	梶野町 5-10
	No.5	井戸水	関野町 1-11
	No.6	井戸水	緑町 3-13
	No.7	井戸水	桜町 1-2
	No.8	井戸水	桜町 3-6
	No.9	井戸水	東町 1-41
	No.10	井戸水	中町 2-1
	No.11	井戸水	緑町 1-1
	No.12	井戸水	中町 3-14
	No.13	井戸水	貫井北町 5-13
No.14	井戸水	貫井南町 2-1	
野川調査	柳橋下	河川水	緑町 1-1
湧水調査	貫井神社	湧水	中町 3-14
①水質	滄浪泉園	湧水	貫井北町 5-13
②水生生物調査	美術の森緑地	湧水	貫井南町 2-1



#### 1-4. 調査実施日

調査実施日を表 1-2 に示す。

表 1-2 調査実施日一覧表

調査内容	調査実施日		調査地点数
	回数	実施日	
井戸水調査	第 1 回	平成 24 年 7 月 24 日	14
	第 2 回	平成 24 年 9 月 28 日	
	第 3 回	平成 24 年 11 月 30 日	
	第 4 回	平成 25 年 2 月 26 日	
野川調査	第 1 回	平成 24 年 6 月 7 日	1
	第 2 回	平成 24 年 11 月 1 日	
湧水調査 ①水質②水生生物調査	第 1 回	平成 24 年 6 月 28 日	2
	第 2 回	平成 24 年 12 月 20 日	

#### 1-5. 調査項目

##### (1) 井戸水調査

井戸水調査の調査項目及び分析方法、環境基準を表 1-3 に示す。

表 1-3 水質調査項目、分析方法、基準値一覧表

項 目	単 位	分 析 方 法	定 量 下 限 値	環 境 基 準 値
トリクロロエチレン	mg/L	JIS K 0125 5.1	0.0002	0.03 以下
テトラクロロエチレン	mg/L	JIS K 0125 5.1	0.0002	0.01 以下
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	JIS K 0125 5.1	0.0002	1 以下
水温	℃	JIS K 0102 7.2	—	—
電気伝導率	mS/m	JIS K 0102 13	—	—
硝酸性窒素	mg/L	JIS K 0102 43.2	0.01	10 以下
鉛	mg/L	JIS K 0102 54.4	0.001	0.01
水位	m	—	—	—

環境基準値：地下水の水質汚濁に係る環境基準について(平成 9 年 3 月 13 日環境庁告示第 10 号)

## (2) 野川調査

野川調査の調査項目及び分析方法、環境基準を表 1-4 に示す。

表 1-4 水質調査項目、分析方法、基準値一覧表

項 目		単位	分析方法	定量下限値	環境基準値
現 場 測 定 項 目	気温	℃	JIS K 0102-7.1	—	—
	水温	℃	JIS K 0102-7.2	—	—
	外観(色相)	—	JIS K 0102-8	—	—
	臭気	—	JIS K 0102-10.1	—	—
	透視度	cm	JIS K 0102-9	—	—
	流量	m <sup>3</sup> /sec	JIS K 0094-8	—	—
生 活 環 境 項 目	水素イオン濃度 (pH)	—	JIS K0102 12.1	—	6.0 以上 8.5 以下
	溶存酸素 (DO)	mg/L	JIS K0102 32.1	0.5	2 以上
	生物学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	JIS K 0102 21	0.5	8 以下
	化学的酸素要求量 (CODMn)	mg/L	JIS K 0102 17	0.5	—
	浮遊物質 (SS)	mg/L	S46 環境庁告示第 59 号付表 8	1	100 以下
	大腸菌群数	MPN/ 100ml	S46 環境庁告示第 59 号別表 2.1(1)備考 4	1.8	—
	全窒素 (T-N)	mg/L	JIS K 0102 45.2	0.05	—
	全リン (T-P)	mg/L	JIS K 0102 46.3	0.003	—
健康 項目	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	JIS K 0102 43.2 及び 43.1.1	0.01	10 以下
そ の 他 の 項 目	陰イオン界面活性剤 (MBAS)	mg/L	JIS K 0102 30.1.1	0.02	—
	アンモニア性窒素 (NH <sub>4</sub> -N)	mg/L	JIS K 0102 42.2	0.01	—
	りん酸性りん (PO <sub>4</sub> -P)	mg/L	JIS K 0102 46.1.1	0,003	—

環境基準値：水質汚濁に係る環境基準について(昭和 46 年 12 月 28 日環境庁告示第 59 号)

- 1 人の健康の保護に関する環境基準
- 2 生活環境の保全に関する環境基準

(3) 湧水調査

湧水調査では、水質調査、底質生物と付着藻類の生物調査を行なった。

① 水質調査

調査項目及び分析方法、環境基準を表 1-5 に示す。

表 1-5 水質調査項目、分析方法、基準値一覧表

項目	単位	分析方法	定量下限値	環境基準値
気温	℃	JIS K 0102-7.1	-	-
水温	℃	JIS K 0102-7.2	-	-
外観(色相)	-	JIS K 0102-8	-	-
臭気	-	JIS K 0102-10.1	-	-
流量	m <sup>3</sup> /sec	JIS K 0094-8	0.001	-
水素イオン濃度(pH)	-	JIS K0102 12.1	0.1	-
電気伝導率	mS/m	JIS K 0102 13	-	-
硝酸性窒素	mg/L	JIS K 0102 43.2	0.01	10 以下
トリクロロエチレン	mg/L	JIS K 0125 5.1	0.0002	0.03 以下
テトラクロロエチレン	mg/L	JIS K 0125 5.1	0.0002	0.01 以下
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	JIS K 0125 5.1	0.0002	1 以下

環境基準値地下水の水質汚濁に係る環境基準について(平成 9 年 3 月 13 日環境庁告示第 10 号)

② 水生生物

調査方法と採取器具を表 1-6 に示す。

表 1-6 水生生物調査方法、採取器具一覧表

項目	調査方法	採取器具
底生生物	コドラート(方形枠)法(50cm×50cm)による採取 1 箇所 ホルマリン固定 肉眼及び実体顕微鏡による同定、計数、湿重量測定	コドラート、 D フレームサーバーネット
付着藻類	礫を選定、コドラート法(5cm×5cm)による採取 1 箇所 ホルマリン固定 沈殿量測定、生物顕微鏡による同定、計数	コドラート、ブラシ、洗びん

2. 調査結果

2-1. 井戸水調査

井戸水の調査結果を表 2-1-1、表 2-1-2、表 2-1-3 に示す。また、検出状況を表 2-2 に、環境基準の適合状況を表 2-3 に示す。さらに平成 23 年度の平均値を表 2-4、図 2-1 に示す。

表-2-1-1 井戸水調査結果一覧（年間）

（単位：mg/L）

試料名	所在地	調査日	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1, 1, 1- トリクロロエタン	硝酸性窒素	鉛
No. 1	貫井南町 1-24	平成 24 年 7 月 24 日	0.0007	0.0007	<0.0002	8.2	<0.001
		平成 23 年 7 月 19 日	0.0007	<0.0002	<0.0002	7.07	0.001
		平成 24 年 9 月 28 日	0.0005	<0.0002	<0.0002	6.5	<0.001
		平成 23 年 9 月 26 日	0.0006	<0.0002	<0.0002	5.55	0.001
		平成 24 年 11 月 30 日	0.0004	<0.0002	<0.0002	7.08	<0.001
		平成 23 年 11 月 24 日	0.0008	0.0004	<0.0002	6.09	0.001
		平成 25 年 2 月 26 日	0.0005	<0.0002	<0.0002	6.55	<0.001
		平成 24 年 2 月 20 日	0.0006	0.0004	<0.0002	5.73	0.001
No. 2	中町 1-15	平成 24 年 7 月 24 日	0.0006	0.0002	<0.0002	5.41	<0.001
		平成 23 年 7 月 19 日	0.0010	<0.0002	<0.0002	9.94	<0.001
		平成 24 年 9 月 28 日	0.0006	<0.0002	<0.0002	4.49	<0.001
		平成 23 年 9 月 26 日	0.0004	<0.0002	<0.0002	3.83	<0.001
		平成 24 年 11 月 30 日	0.0005	<0.0002	<0.0002	6.78	<0.001
		平成 23 年 11 月 24 日	0.0008	0.0003	<0.0002	5.98	<0.001
		平成 25 年 2 月 26 日	0.0006	<0.0002	<0.0002	9.8	<0.001
		平成 24 年 2 月 20 日	0.0006	<0.0002	<0.0002	9.60	<0.001
No. 3	中町 2-15	平成 24 年 7 月 24 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.17	<0.001
		平成 23 年 7 月 19 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.10	<0.001
		平成 24 年 9 月 28 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.14	<0.001
		平成 23 年 9 月 26 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.09	<0.001
		平成 24 年 11 月 30 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.05	<0.001
		平成 23 年 11 月 24 日	0.0002	0.0003	<0.0002	0.12	<0.001
		平成 25 年 2 月 26 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.08	<0.001
		平成 24 年 2 月 20 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.09	<0.001
No. 4	梶野町 5-10	平成 24 年 7 月 24 日	0.0005	0.0005	<0.0002	7.51	0.003
		平成 23 年 7 月 19 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4.30	<0.001
	梶野町 3-12	平成 24 年 9 月 28 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1.42	0.003
		平成 23 年 9 月 26 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	2.43	<0.001
		平成 24 年 11 月 30 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1.50	<0.001
		平成 23 年 11 月 24 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	2.38	<0.001
		平成 25 年 2 月 26 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	3.13	<0.001
平成 24 年 2 月 20 日	欠 測（湯水の為）						

表-2-1-2 井戸水調査結果一覧（年間）

（単位：mg/L）

試料名	所在地	調査日	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1, 1, 1- トリクロロエタン	硝酸性窒素	鉛	
No. 5	関野町 1-11	平成 24 年 7 月 24 日	0.0006	0.012	<0.0002	7.35	<0.001	
		平成 23 年 7 月 19 日	欠 測（湯水の為）					
		平成 24 年 9 月 28 日	0.0005	0.013	<0.0002	6.01	<0.001	
		平成 23 年 9 月 26 日	欠 測（湯水の為）					
		平成 24 年 11 月 30 日	0.0005	0.012	<0.0002	6.45	<0.001	
		平成 23 年 11 月 24 日	0.0009	0.012	<0.0002	7.14	<0.001	
		平成 25 年 2 月 26 日	0.0005	0.013	<0.0002	6.33	<0.001	
		平成 24 年 2 月 20 日	0.0005	0.014	<0.0002	6.62	<0.001	
No. 6	緑町 3-13	平成 24 年 7 月 24 日	0.0011	0.019	<0.0002	7.85	<0.001	
		平成 23 年 7 月 19 日	0.0061	0.025	<0.0002	7.79	<0.001	
		平成 24 年 9 月 28 日	0.001	0.021	<0.0002	6.23	0.001	
		平成 23 年 9 月 26 日	0.0048	0.022	<0.0002	7.09	<0.001	
		平成 24 年 11 月 30 日	0.0008	0.019	<0.0002	7.31	<0.001	
		平成 23 年 11 月 24 日	0.0022	0.018	<0.0002	7.44	<0.001	
		平成 25 年 2 月 26 日	0.0009	0.02	<0.0002	7.33	<0.001	
		平成 24 年 2 月 20 日	0.0012	0.018	<0.0002	7.38	<0.001	
No. 7	桜町 1-2	平成 24 年 7 月 24 日	0.0008	0.013	<0.0002	7.55	<0.001	
		平成 23 年 7 月 19 日	0.0013	0.015	<0.0002	7.74	<0.001	
		平成 24 年 9 月 28 日	0.0008	0.013	<0.0002	6.34	<0.001	
		平成 23 年 9 月 26 日	0.0010	0.014	<0.0002	6.89	<0.001	
		平成 24 年 11 月 30 日	0.0008	0.014	<0.0002	7.16	<0.001	
		平成 23 年 11 月 24 日	0.0011	0.012	<0.0002	7.23	<0.001	
		平成 25 年 2 月 26 日	0.0009	0.014	<0.0002	7.12	<0.001	
		平成 24 年 2 月 20 日	0.0008	0.013	<0.0002	7.16	<0.001	
No. 8	桜町 3-6	平成 24 年 7 月 24 日	0.0006	0.0014	<0.0002	7.23	<0.001	
		平成 23 年 7 月 19 日	0.0007	0.001	<0.0002	7.50	<0.001	
		平成 24 年 9 月 28 日	0.0006	0.0013	<0.0002	5.93	<0.001	
		平成 23 年 9 月 26 日	0.0005	0.0009	<0.0002	6.85	<0.001	
		平成 24 年 11 月 30 日	0.0004	0.0012	<0.0002	6.48	<0.001	
		平成 23 年 11 月 24 日	0.0009	0.0013	<0.0002	6.85	<0.001	
		平成 25 年 2 月 26 日	0.0005	0.0008	<0.0002	6.73	<0.001	
		平成 24 年 2 月 20 日	0.0004	0.0012	<0.0002	6.38	<0.001	

表-2-1-3 井戸水調査結果一覧 (年間)

(単位: mg/L)

試料名	所在地	調査日	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	硝酸性窒素	鉛	
No. 9	東町 1-41	平成 24 年 7 月 24 日	0.0008	0.0029	<0.0002	8.44	<0.001	
		平成 23 年 7 月 19 日	0.0009	0.0030	<0.0002	6.07	<0.001	
		平成 24 年 9 月 28 日	0.0007	0.003	<0.0002	7.35	<0.001	
		平成 23 年 9 月 26 日	0.0006	0.0027	<0.0002	8.31	<0.001	
		平成 24 年 11 月 30 日	0.0006	0.0029	<0.0002	7.61	<0.001	
		平成 23 年 11 月 24 日	0.0009	0.0029	<0.0002	8.34	<0.001	
		平成 25 年 2 月 26 日	0.0006	0.003	<0.0002	7.29	<0.001	
		平成 24 年 2 月 20 日	0.0007	0.0030	<0.0002	7.65	<0.001	
No. 10	中町 2-1	平成 24 年 7 月 24 日	0.0008	0.0006	<0.0002	5.11	0.004	
		平成 23 年 7 月 19 日	0.001	0.0005	<0.0002	4.74	0.01	
		平成 24 年 9 月 28 日	0.0007	0.0004	<0.0002	4.91	0.004	
		平成 23 年 9 月 26 日	0.0007	0.0003	<0.0002	5.65	0.008	
		平成 24 年 11 月 30 日	0.0005	0.0003	<0.0002	5.64	0.009	
		平成 23 年 11 月 24 日	0.0009	0.0060	<0.0002	5.62	0.005	
		平成 25 年 2 月 26 日	0.0004	<0.0002	<0.0002	5.62	0.009	
		平成 24 年 2 月 20 日	0.0006	0.0004	<0.0002	6.42	0.009	
No. 11	緑町 1-1	平成 24 年 7 月 24 日	0.0006	0.0019	<0.0002	7.24	<0.001	
		平成 23 年 7 月 19 日	0.0011	0.0027	<0.0002	6.82	0.002	
		平成 24 年 9 月 28 日	0.0007	0.0023	<0.0002	6.17	<0.001	
		平成 23 年 9 月 26 日	0.0008	0.0022	<0.0002	5.88	<0.001	
		平成 24 年 11 月 30 日	0.0006	0.002	<0.0002	6.69	0.002	
		平成 23 年 11 月 24 日	0.001	0.0022	<0.0002	7.41	<0.001	
		平成 25 年 2 月 26 日	0.0005	0.0018	<0.0002	6.44	<0.001	
		平成 24 年 2 月 20 日	0.0007	0.0025	<0.0002	7.05	<0.001	
No. 12	中町 3-14	平成 24 年 7 月 24 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	8.67	<0.001	
		平成 23 年 7 月 19 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	8.32	<0.001	
		平成 24 年 9 月 28 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	7.21	<0.001	
		平成 23 年 9 月 26 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	7.43	<0.001	
		平成 24 年 11 月 30 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	8.09	<0.001	
		平成 23 年 11 月 24 日	欠 測 (喝水の為)					
		平成 25 年 2 月 26 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	7.58	<0.001	
		平成 24 年 2 月 20 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	7.41	<0.001	

表-2-1-3 井戸水調査結果一覧（年間）

（単位：mg/L）

試料名	所在地	調査日	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1, 1, 1- トリクロロエタン	硝酸性窒 素	鉛
No. 13	貫井北町 5-13	平成 24 年 7 月 24 日	0.0008	0.0024	<0.0002	8.86	<0.001
		平成 23 年 7 月 19 日	0.0015	0.0049	<0.0002	9.05	<0.001
		平成 24 年 9 月 28 日	0.0013	0.0026	<0.0002	7.92	<0.001
		平成 23 年 9 月 26 日	0.0009	0.0033	<0.0002	8.05	<0.001
		平成 24 年 11 月 30 日	0.0011	0.0025	<0.0002	8.27	<0.001
		平成 23 年 11 月 24 日	0.0090	0.0022	<0.0002	8.54	<0.001
		平成 25 年 2 月 26 日	0.0005	0.003	<0.0002	9.16	<0.001
		平成 24 年 2 月 20 日	0.0011	0.0044	<0.0002	8.88	<0.001
No. 14	貫井南町 2-1	平成 24 年 7 月 24 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.22	<0.001
		平成 23 年 7 月 19 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.74	<0.001
		平成 24 年 9 月 28 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.2	<0.001
		平成 23 年 9 月 26 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.36	<0.001
		平成 24 年 11 月 30 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.68	<0.001
		平成 23 年 11 月 24 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.43	<0.001
		平成 25 年 2 月 26 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.92	<0.001
		平成 24 年 2 月 20 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.26	<0.001

No. 13 は H22 年度からの調査

表 2-2 検出状況一覧表

試料名	所在地	調査回数	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1, 1, 1- トリクロロエタン	硝酸性 窒素	鉛
No.1	貫井南町 1-24	4	4	1	0	4	0
No.2	中町 1-15	4	4	1	0	4	0
No.3	中町 2-15	4	0	0	0	4	0
No.4-1	梶野町 5-10	1	1	1	0	1	1
No.4-2	梶野町 3-12	3	0	0	0	3	0
No.5	関野町 1-11	4	4	4	0	4	0
No.6	緑町 3-13	4	4	4	0	4	1
No.7	桜町 1-2	4	4	4	0	4	0
No.8	桜町 3-6	4	4	4	0	4	0
No.9	東町 1-41	4	4	4	0	4	0
No.10	中町 2-1	4	4	3	0	4	4
No.11	緑町 1-1	4	4	4	0	4	1
No.12	中町 3-14	4	0	0	0	4	0
No.13	貫井北町 5-13	4	4	4	0	4	0
No.14	貫井南町 2-1	4	0	0	0	4	0

No. 13 は H22 年度からの調査

表-2-3 環境基準超過状況（基準超過検体数）

試料名	所在地	調査回数	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1, 1, 1- トリクロロエタン	硝酸性 窒素	鉛
No.1	貫井南町 1-24	4	0	0	0	0	0
No.2	中町 1-15	4	0	0	0	0	0
No.3	中町 2-15	4	0	0	0	0	0
No.4-1	梶野町 5-10	1	0	0	0	0	0
No.4-2	梶野町 3-12	3	0	0	0	0	0
No.5	関野町 1-11	4	0	4	0	0	0
No.6	緑町 3-13	4	0	4	0	0	0
No.7	桜町 1-2	4	0	4	0	0	0
No.8	桜町 3-6	4	0	0	0	0	0
No.9	東町 1-41	4	0	0	0	0	0
No.10	中町 2-1	4	0	0	0	0	0
No.11	緑町 1-1	4	0	0	0	0	0
No.12	中町 3-14	4	0	0	0	0	0
No.13	貫井北町 5-13	4	0	0	0	0	0
No.14	貫井南町 2-1	4	0	0	0	0	0

No. 13 は H22 年度からの調査

表-2-4 平成 24 年度平均値

試料名	所在地	調査回数	トリクロエチレン	テトラクロエチレン	1, 1, 1- トリクロエタン	硝酸性 窒素	鉛
No.1	貫井南町 1-24	4	0.0005	<0.0002	<0.0002	7.09	<0.001
No.2	中町 1-15	4	0.0006	<0.0002	<0.0002	6.62	<0.001
No.3	中町 2-15	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.11	<0.001
No.4-1	梶野町 5-10	1	0.0005	0.0005	<0.0002	7.51	0.003
No.4-2	梶野町 3-12	3	<0.0002	<0.0002	<0.0002	3.39	<0.001
No.5	関野町 1-11	4	0.0005	0.013	<0.0002	6.54	<0.001
No.6	緑町 3-13	4	0.0010	0.020	<0.0002	7.18	<0.001
No.7	桜町 1-2	4	0.0008	0.014	<0.0002	7.04	<0.001
No.8	桜町 3-6	4	0.0005	0.0012	<0.0002	6.59	<0.001
No.9	東町 1-41	4	0.0007	0.0030	<0.0002	7.67	<0.001
No.10	中町 2-1	4	0.0006	0.0003	<0.0002	5.32	0.0065
No.11	緑町 1-1	4	0.0006	0.0020	<0.0002	6.64	<0.001
No.12	中町 3-14	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	7.87	<0.001
No.13	貫井北町 5-13	4	0.0009	0.0026	<0.0002	8.55	<0.001
No.14	貫井南町 2-1	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.51	<0.001

No. 13 は H22 年度からの調査

各分析項目は以下のような結果であった。

(1) トリクロエチレン

全ての地点で環境基準を満足していた。最大値は No. 13 (第 2 回、0.0013mg/L) で、最小値は <0.0002 mg/L 未満であった。全地点の平均値は 0.0005 mg/L であり、No. 3, 12, 14 以外の 11 地点で検出された。

(2) テトラクロエチレン

No. 5, 6, 7 で環境基準を超過していた。最大値は No. 6 (第 2 回、0.021mg/L) で、最小値は <0.0002 mg/L 未満であった。全地点の平均値は 0.0039 mg/L であり、No. 3, 12, 14 以外の 11 地点で検出された。

(3) 1, 1, 1-トリクロエタン

全ての地点で環境基準を満足していた。全地点で検出されなかった。

(4) 硝酸性窒素

全ての地点で環境基準を満足していた。最大値は No. 2 (第 4 回、9.80mg/L) で、最小値は 0.05 mg/L であった。全地点の平均値は 5.79 mg/L であった。全地点で検出された。

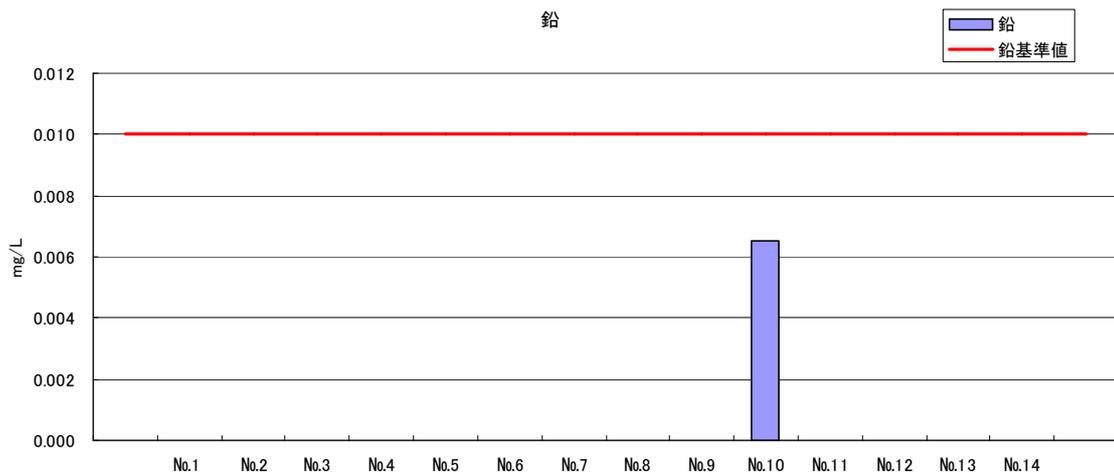
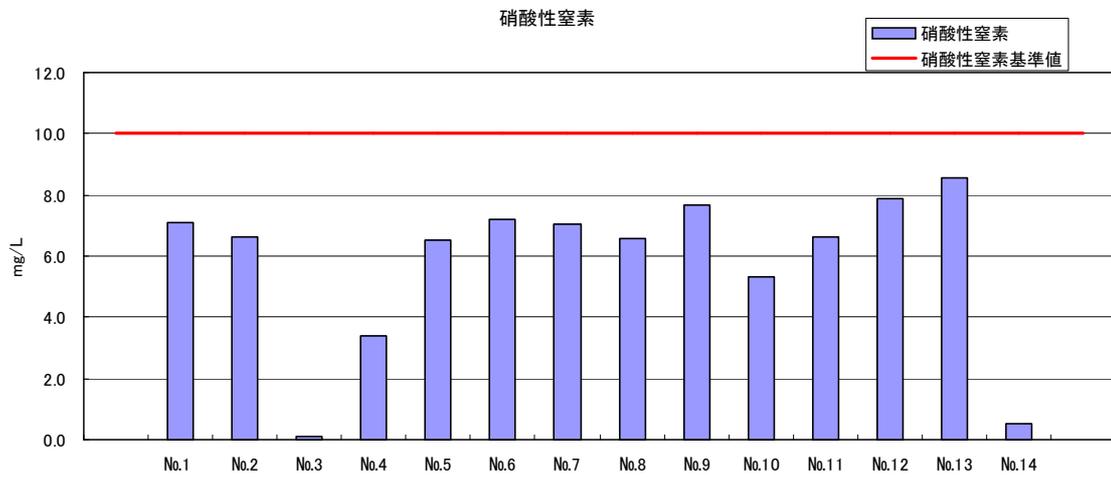
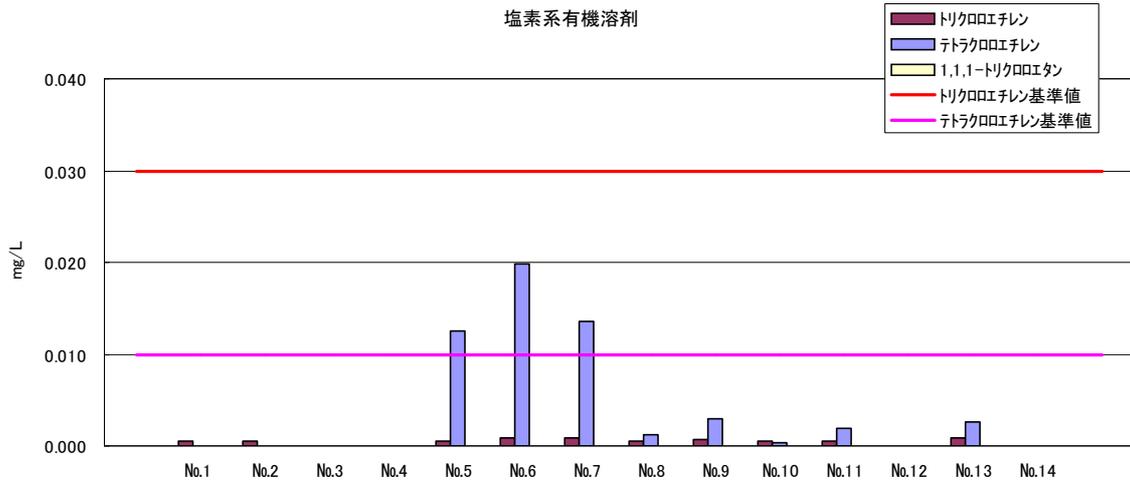
(5) 鉛

全ての地点で環境基準を満足していた。最大値は No. 10 (第 3 回、0.009mg/L) で、最小値は <0.001 mg/L 未満であった。全地点の平均値は 0.0006 mg/L であり、No. 4, 6, 10, 11 以外の 10 地点で不検出であった。

(6) 地域の傾向

小金井公園近くの No. 5, 6, 7 でテトラクロエチレンが環境基準を超えているが、距離が近くても検出されない井戸もあり、地域内での検出状況に傾向は見られなかった。

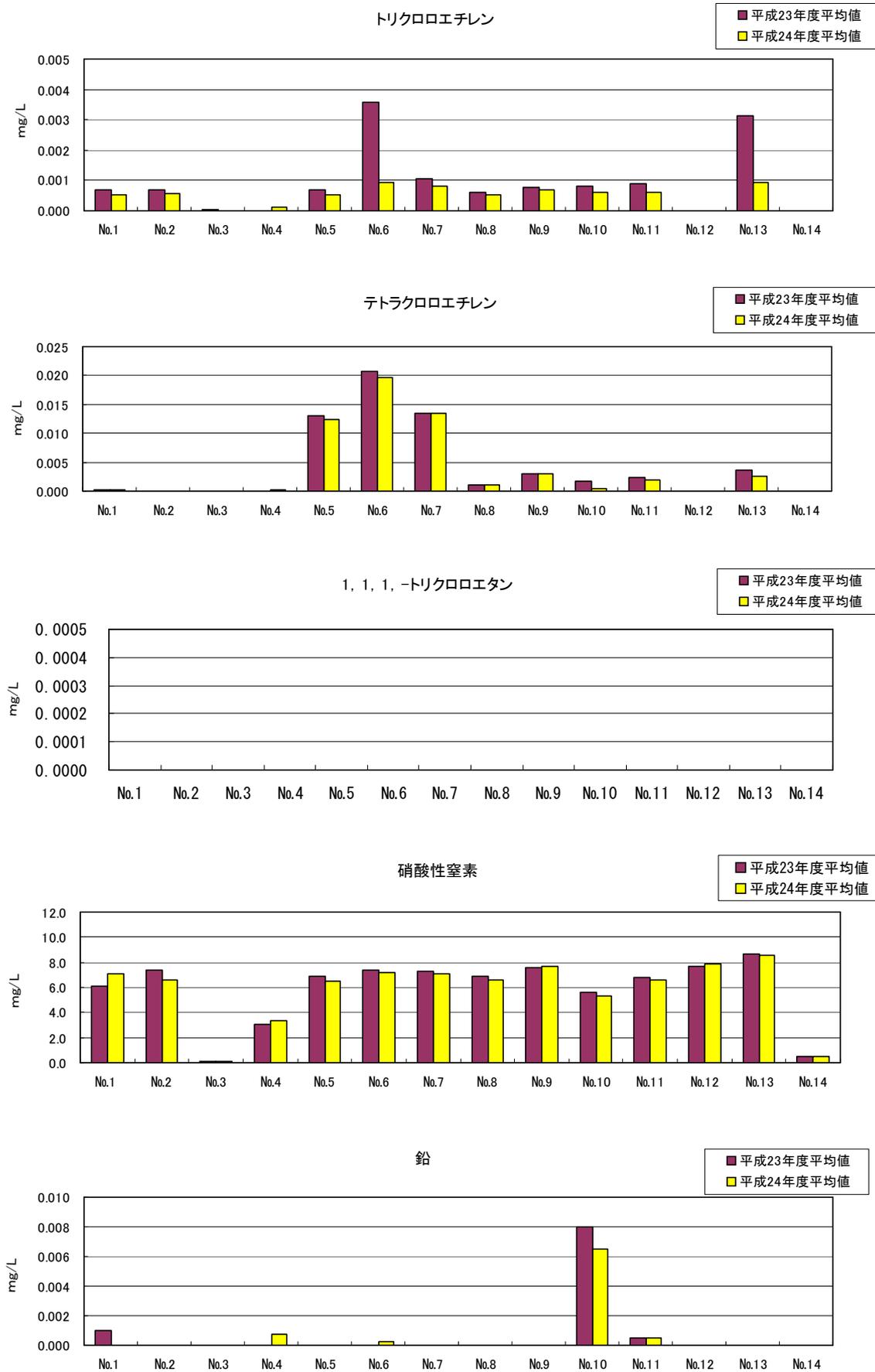
図 2-1 平成 24 年度平均値



(7) 前年度との比較

平成 23 年度の調査結果と比較すると、全項目で同様の地点で検出されており、濃度も同程度かやや低めであった。トリクロロエチレンは No.6、No.13 で前年に比べて半分以上減少した。

図 2-2 前年度調査結果との比較



## 2-2 野川調査

野川の水質調査は、小金井市域最下流部の柳橋下にて6月と11月に実施した。

### (1) 生活環境項目

今年度の調査結果では、環境基準値（D類型）を全て満足していた。

昨年度の同時期と比較すると、pH、DO、BOD、COD、全窒素、全リンは同様の値であったが、6月の大腸菌群数は低い値であった。環境基準及び昨年度調査結果との比較を表2-5に示す。

表 2-5 環境基準及び昨年度調査結果との比較（生活環境項目）

項目	単位	環境基準値	定量下限値	調査年月日				
				平成24年 6月7日	平成23年 6月9日	平成24年 11月1日	平成23年 11月10日	
生活環境項目	水素イオン濃度 (pH)	—	6.0以上8.5以下	—	7.6	7.4	7.5	7.6
	溶存酸素 (DO)	mg/L	2以上	0.5	8.9	9.0	10.1	10.2
	生物学的酸素 要求量(BOD)	mg/L	8以下	0.5	0.8	0.6	0.9	<0.5
	化学的酸素 要求量(CODMn)	mg/L	—	0.5	2.0	3.0	1.8	1.0
	浮遊物質 (SS)	mg/L	100以下	1	8	<1	3	4
	大腸菌群数	MPN/ L00ml	—	1.8	7000	17000	4900	7900
	全窒素 (T-N)	mg/L	—	0.05	6.56	3.30	6.27	7.07
	全リン (T-P)	mg/L	—	0.003	0.024	0.061	0.022	0.022

### (2) 健康項目

今年度の調査結果では、環境基準を満足していた。環境基準及び昨年度調査結果との比較を表2-6に示す。

表 2-6 環境基準及び昨年度調査結果との比較（健康項目）

項目	単位	環境基準値	定量下限値	調査年月日				
				平成24年6月7日	平成23年6月9日	平成24年11月1日	平成23年11月10日	
健康項目	硝酸至糸及び 亜硝酸性窒素	mg/L	10以下	0.01	6.08	3.08	5.79	6.81

(3)その他の項目及び現場測定項目

昨年度の調査結果と比較すると、流量は6月の調査では増加し、11月の調査では減少している。昨年度調査結果との比較を表2-7に示す。

表2-7 昨年度調査結果との比較（その他の項目及び現場測定項目）

項目	単位	環境基準 値	定量下限 値	調査年月日				
				平成24年 6月7日	平成23年 6月9日	平成24年 11月1日	平成23年 11月10日	
その他の 項目	陰イオン界面活性 剤 (MBAS)	mg/L	—	0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
	アンモニア性窒素 (NH <sub>4</sub> -N)	mg/L	—	0.01	0.02	0.04	0.01	0.03
	りん酸性りん (PO <sub>4</sub> -P)	mg/L	—	0,003	<0.003	0.006	0.006	0.006
現場 測定 項目	天候	—	—	—	晴	晴	晴	曇
	気温	℃	—	—	24.5	25.7	15.7	13.5
	水温	℃	—	—	18.5	21.6	13.6	15.1
	外観(色相)	—	—	—	無色	無色	無色	淡白色
	臭気	—	—	—	弱川藻臭	弱川藻臭	弱川藻臭	弱川藻臭
	透視度	cm	—	—	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0
	流量	m <sup>3</sup> /sec	—	—	0.147	0.039	0.072	0.216
	全水深	m	—	—	0.23	0.17	0.16	0.21

## 2-3 湧水調査

### (1) 水質調査

水質調査の調査結果を表 2-8 に示す。

6 月、12 月の調査共にどの地点でも水質は外観上で濁りなどは見られず透視度も 50cm 以上であった。水温については、貫井神社で 17.8℃ (6 月)、17.0℃ (12 月)、滄浪泉園で 17.4℃ (6 月)、16.8℃ (12 月)、美術の森緑地で 17.5℃ (6 月)、16.7℃ (12 月) であった。年間変動は小さく、各調査地点ともほぼ同じ水温と言える。

臭気はいずれの調査地点でも無臭であり異常は見られなかった。

流量については、貫井神社で 450 L/min (6 月)、90 L/min (12 月)、滄浪泉園で 174 L/min (6 月)、24 L/min (12 月)、美術の森緑地で 162 L/min (6 月)、42 L/min (12 月) であった。いずれの地点でも 12 月の流量が減少しており、6 月と 12 月の降水量の傾向と同様の結果となった。

pH については、いずれの地点でも 6.2~6.4 でやや酸性である。要因としては東京での雨水の pH が 5~6 程度であること、窒素分の酸化などが考えられる。

電気伝導率については貫井神社で 20.9mS/m (6 月)、24.3 mS/m (12 月)、滄浪泉園で 19.0 mS/m (6 月)、18.6 mS/m (12 月)、美術の森緑地で 18.0 mS/m (6 月)、19.4 mS/m (12 月) であった。各地点で 6 月よりも 12 月の方が高い値であった。

硝酸性窒素窒素は貫井神社で 7.50mg/L (6 月)、7.45 mg/L (12 月)、滄浪泉園で 7.02 mg/L (6 月)、6.05 mg/L (12 月)、美術の森緑地で 7.74 mg/L (6 月)、8.26 mg/L (12 月) であった。全地点環境基準を満足しているが、美術の森緑地がやや高めの傾向であった。市内には農地があり施肥により肥料中のアンモニア性窒素が酸化されて地下水へと移行して硝酸性窒素となっている可能性が考えられる。

トリクロロエチレンは貫井神社で 0.0004mg/L (6 月)、0.0007mg/L (12 月)、滄浪泉園で 0.0004mg/L (6 月)、0.0006mg/L (12 月)、美術の森緑地で <0.0002mg/L (6 月)、0.0002 mg/L (12 月) であり、全地点環境基準を満足していた。

テトラクロロエチレンは貫井神社で 0.0017mg/L (6 月)、0.0025mg/L (12 月)、滄浪泉園で 0.0003mg/L (6 月)、0.0006mg/L (12 月)、美術の森緑地で <0.0002mg/L (6 月)、0.0004 mg/L (12 月) であり、貫井神社が他の地点より高い値であった。また、全地点とも環境基準を満足していた。

1,1,1-トリクロロエタンは全地点で不検出 (<0.0002 mg/L) であった。

以上の結果で留意すべき点としては、硝酸性窒素の濃度が高くなると生態系への影響が懸念される。また、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレンは自然界には存在しない物質で過去の人為的汚染によるものである。土壌中で長期の残留性があり、微生物分解作用も時間がかかるため、今後も継続的な監視が必要と考えられる。

表2-8-1 湧水水質調査結果

調査項目	調査地点	貫井神社				環境基準値
	単位	平成24年6月28日	平成23年6月10日	平成24年12月20日	平成23年12月20日	
採取日	-	平成24年6月28日	平成23年6月10日	平成24年12月20日	平成23年12月20日	-
採取時刻	-	10:05	13:50	10:10	10:15	-
天候	-	晴	晴	晴	晴	-
気温	℃	20.4	24.2	9.2	9.8	-
水温	℃	17.8	17.3	17.0	16.9	-
外観	-	無色	無色透明	無色	無色透明	-
臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	-
透視度	cm	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
流量	m <sup>3</sup> /sec	0.0075	0.0035	0.0015	0.0056	-
pH	-	6.2	6.1	6.2	6.2	-
電気伝導率	mS/m	20.9	21.4	24.3	21.8	-
硝酸性窒素	mg/L	7.50	8.04	7.45	8.51	10以下
トリクロロエチレン	mg/L	0.0004	0.0007	0.0007	0.0007	0.03以下
テトラクロロエチレン	mg/L	0.0017	0.0022	0.0025	0.0022	0.01以下
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下

表2-8-2 湧水水質調査結果

調査項目	調査地点	滄浪泉園				環境基準値
	単位	平成24年6月28日	平成23年6月10日	平成24年12月20日	平成23年12月20日	
採取日	-	平成24年6月28日	平成23年6月10日	平成24年12月20日	平成23年12月20日	-
採取時刻	-	9:20	15:30	9:20	9:40	-
天候	-	晴	晴	晴	晴	-
気温	℃	20.4	23.2	5.5	7.1	-
水温	℃	17.4	17.0	16.8	16.5	-
外観	-	無色	無色透明	無色	無色透明	-
臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	-
透視度	cm	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
流量	m <sup>3</sup> /sec	0.0029	0.00075	0.0004	0.0015	-
pH	-	6.4	6.4	6.4	6.4	-
電気伝導率	mS/m	19.0	16.0	18.6	20.3	-
硝酸性窒素	mg/L	7.02	6.13	6.05	8.11	10以下
トリクロロエチレン	mg/L	0.0004	0.0008	0.0006	0.0006	0.03以下
テトラクロロエチレン	mg/L	0.0003	0.0005	0.0006	0.0005	0.01以下
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下

表2-8-3 湧水水質調査結果

調査項目	調査地点	美術の森緑地				環境基準値
	単位	平成24年6月28日	平成23年6月10日	平成24年12月20日	平成23年12月20日	
採取日	-	平成24年6月28日	平成23年6月10日	平成24年12月20日	平成23年12月20日	-
採取時刻	-	10:55	14:45	11:10	11:15	-
天候	-	晴	晴	晴	晴	-
気温	℃	21.7	23.3	8.5	9.8	-
水温	℃	17.5	17.2	16.7	16.7	-
外観	-	無色	無色透明	無色	無色透明	-
臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	-
透視度	cm	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
流量	m <sup>3</sup> /sec	0.0027	0.0016	0.0007	0.0028	-
pH	-	6.3	6.3	6.4	6.4	-
電気伝導率	mS/m	18.0	18.9	19.4	24.2	-
硝酸性窒素	mg/L	7.74	7.98	8.26	8.24	10以下
トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	0.0002	<0.0002	0.03以下
テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	0.0003	0.0004	0.0003	0.01以下
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下

環境基準値：地下水の水質汚濁に係る環境基準について（平成9年3月13日環境省告示第10号）

## (2) 底生生物

底生生物調査結果一覧表を表2-9に示す。

### 1) 確認状況

2回の調査により、貫井神社で28種類、浪浪泉園で36種類、美術の森緑地で33種類、合計61種類の底生生物が確認された。種類数は滄浪泉園が最も多く、貫井神社が最も少なかった。

表2-9 底生生物調査結果一覧表

【小金井市湧水 底生生物確認種リスト】

No.	門和名	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	貫井神社				滄浪泉園				美術の森緑地				注目種		外来種
							6/28		12/20		6/28		12/20		6/28		12/20		環境省RL	東京都RL 北多摩	外来生物法
							個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量			
1	扁形動物門	扁形動物門	ウズムシ目	サンカクアタマウズムシ科	ナミウズムシ	<i>Dugesia japonica</i>	7	0.017	24	0.072					3	0.013	34	0.025			
2	線形動物門	(線形動物門)	(線形動物門)	(線形動物門)	線形動物門	NEMATODA undet.											2	0			
3	軟体動物門	腹足綱	盤足目	カウニナ科	カウニナ	<i>Semislucosira libertina</i>									1	0.016					
4			基眼目	カワコザラガイ科	カワコザラガイ	<i>Laevapex nipponica</i>							4	0.07							
5		二枚貝綱	マルスダレガイ目	マメシジミ科	マメシジミ属	<i>Fisidium undet.</i>			30	0.018											
6	環形動物門	ミズ綱	ナガミズ目	ナガミズ科	ナガミズ属	<i>Haploutaxis undet.</i>	1	0.005	5	0.013											
7			オヨギミズ目	オヨギミズ科	オヨギミズ科	LUMBRICULIDAE undet.	41	0.168	10	0.077			36	0.144	25	0.213					
8			イトミズ目	イトミズ科	イトミズ属	<i>Nais undet.</i>											2	0			
9					ミズミズ亜科	NAIDINAE undet.									1	0					
10					エラミズ	<i>Branchiura sowerbyi</i>							1	0.013	1	0.004					
11					ナガレイトミズ亜科	Rhyacodrilinae undet.	21	0.01	54	0.03			2	0.001	17	0.012					
12					ヨゴレイトミズ属	<i>Embolocephalus undet.</i>			1	0.001			1	0.001	1	0.001					
13					イトミズ亜科	TUBIFICINAE undet.	33	0.039	60	0.042			11	0.006	14	0.009			19	0.018	
14			ツリミズ目	フトミズ科	フトミズ科	MEGASCOLECIDAE undet.			2	0.379											
15					ツリミズ目	LUMBRICIDA undet.											4	0.014			
16		ヒル綱	無物蛭目	イシビル科	シマイシビル	<i>Dina lineata</i>	25	0.368	54	0.462											
17	節足動物門	軟甲綱	ワラジムシ目	ミズムシ科(等)	ミズムシ	<i>Asellus hilgendorffi hilgendorffi</i>	230	0.527	414	0.69			4	0.013	9	0.026			2	0.011	
18			ヨコエビ目	ハマトビムシ科	ハマトビムシ科	TALITRIDAE undet.													1	0.008	
19			エビ目	テナガエビ科	スジエビ	<i>Palaemon paucidens</i>							1	0.347							
20					ヌマエビ科	カワリヌマエビ属							3	0.212	23	0.679					
21					アメリカザリガニ科	アメリカザリガニ							2	3.536	11	0.561					
22		昆虫綱	トビムシ目	アヤトビムシ科	アヤトビムシ科	ENTOMOBRYIDAE undet.			2	0											
23					ツチトビムシ科	ツチトビムシ科			1	0											
24			カゲロウ目(蜻蛉目)	コカゲロウ科	フタバカゲロウ属	<i>Cloeon undet.</i>									1	0.001					
25					シロハラコカゲロウ	<i>Baetis thermicus</i>	40	0.041	36	0.024									1	0.003	
26			トンボ目(蜻蛉目)	サナエトンボ科	オニヤンマ	<i>Sieboldius albardae</i>									1	0.002					
27					オニヤンマ科	オニヤンマ									7	0.006			48	1.073	
28			カワゲラ目(セキ翅目)	オナシカワゲラ科	オナシカワゲラ属	<i>Nemoura undet.</i>	2	0.005	49	1.764									15	0.004	
29			カメムシ目(半翅目)	アメンボ科	シマアメンボ	<i>Metrocoris histrio</i>							2	0.063							
30			トビケラ目(毛翅目)	クダトビケラ科	ヒガシヤマクダトビケラ属	<i>Tinodes undet.</i>	2	0.003													
31					カクツツトビケラ科	カクツツトビケラ属			64	0.115	54	0.018	1	0.006	1	0			6	0.011	
32					ケトビケラ科	ケトビケラ属の一種			3	0.013	108	0.078									
33					ニンギョウトビケラ科	ニンギョウトビケラ			1	0.002	30	0.018			1	0.004					
34					ニンギョウトビケラ属	<i>Goera japonica</i>			2	0.005											
35					ニンギョウトビケラ属	<i>Goera undet.</i>							1	0.002							
36			ハエ目(双翅目)	ガガンボ科	Nippotipula亜属	<i>Tipula (Nippotipula) undet.</i>							1	0.089							
37					Dicranota属	<i>Dicranota undet.</i>														1	
38					ホソカ科	Dixa属			1	0					2	0.001				4	
39					ヌカカ科	CERATOPOGONIDAE undet.			2	0			1	0.002					2	0.002	
40					ユスリカ科	ボカシヌマユスリカ属							13	0.016	27	0.012			73	0.057	
41						モンヌマユスリカ属							2	0.001	11	0.008					
42						トラフユスリカ属							5	0.006					4	0.002	
43						ウスギヌヒメユスリカ属														6	
44						ヤマトヒメユスリカ族														1	
45						ケブカエリユスリカ属									1	0				0	
46						コナユスリカ属			72	0.006					2	0				14	
47						キリカキケバネエリユスリカ属													35	0.007	
48						ニセケバネエリユスリカ属			2	0					1	0			10	0.004	
49						カマガタユスリカ属							4	0.005					1	0.001	
50						カワリユスリカ属									1	0					
51						ハケユスリカ属									1	0					
52						ハモンユスリカ属			9	0.004	12	0	7	0.003	60	0.006			4	0.001	
53						キザキユスリカ属									57	0.018				2	
54						ハムグリユスリカ属														1	
55						アシマダラユスリカ属							47	0.091							
56						ナガスネユスリカ属							14	0.004	66	0.012			116	0.024	
57						ヒゲユスリカ属									3	0				1	
58						ユスリカ亜科														1	
59					ブユ科	アシマダラブユ属				12	0.013				7	0.005				2	
60					ミズアブ科	トゲナシミズアブ属													1	0.002	
61			ハチ目(膜翅目)	ミギワバエ科	ミギワバエ科	EPHYDRIDAE undet.				1	0.001										
					ハチ目	HYMENOPTERA undet.	1	0.003													
合計 5門 8綱 21目 35科 61種類							個体数/湿重量	482	1.325	1036	3.706	159	4.561	355	1.65	348	1.269	144	0.323		
							種類数	16		24		21		27		21		21		0	1

※個体数: /0.25㎡、湿重量: g/0.25㎡  
 ※環境省RL: 「第4次レッドリストの公表について」(環境省、2012)における対象種  
 ※東京都RL: 「東京都の保護上重要な野生生物種(本土部) 東京都レッドリスト」(東京都環境局、2010)の、北多摩における対象種  
 ※外来種: 「外来生物法」(2004)における指定種および要注意外来生物

目別の確認種類数を表 2-10 に示す。

表 2-10 底生生物目別確認種類数

綱和名	目和名	貫井神社	滄浪泉園	美術の森緑地	小計
渦虫綱	ウズムシ目	1	0	1	1
(線形動物門)	(線形動物門)	0	0	1	1
腹足綱	盤足目	0	0	1	1
	基眼目	0	1	0	1
二枚貝綱	マルスダレガイ目	1	0	0	1
ミミズ綱	ナガミミズ目	1	0	0	1
	オヨギミミズ目	1	1	0	1
	イトミミズ目	3	4	4	6
	ツリミミズ目	1	0	1	2
ヒル綱	無吻蛭目	1	0	0	1
軟甲綱	ワラジムシ目	1	1	1	1
	ヨコエビ目	0	0	1	1
	エビ目	0	3	0	3
昆虫綱	トビムシ目	2	0	0	2
	カゲロウ目(蜉蝣目)	1	1	1	2
	トンボ目(蜻蛉目)	1	2	1	2
	カワゲラ目(セキ翅目)	0	0	1	1
	カメムシ目(半翅目)	0	1	0	1
	トビケラ目(毛翅目)	5	3	2	5
	ハエ目(双翅目)	7	18	17	26
	ハチ目(膜翅目)	1	0	0	1
合計 8 綱 21 目 35 科 61 種類		28	36	33	61

個体数および湿重量について、2 回の調査の平均値を比較すると、貫井神社では 0.25 m<sup>2</sup> 当たりの個体数が 759 個体と最も多かった。滄浪泉園は 246 個体、美術の森緑地は 257 個体で、貫井神社は他の 2 地点較べて非常に多かった。目別個体数のグラフを図 2-3 に、目別湿重量のグラフを図 2-4 に示す。

湿重量では滄浪泉園が 3.10g/0.25 m<sup>2</sup> と最も多く、貫井神社が 2.52g/0.25 m<sup>2</sup>、美術の森緑地で 0.80g/0.25 m<sup>2</sup> となり、美術の森緑地は湿重量が少なかった。

滄浪泉園では湿重量が多く、その大半をエビ目が占めているが、これは他の種類に較べて大きいアメリカザリガニ、カワリヌマエビ属およびスジエビが採集されたためである。貫井神社ではミズムシが優占していた他、比較的大きなシマイシビルやオニヤンマが採集されたことで湿重量が多くなった。美術の森緑地ではオニヤンマが湿重量の大半を占めたがほとんどが若齢幼虫だったため、全体の湿重量は少なかった。

優占種を見ると貫井神社ではミズムシが、滄浪泉園および美術の森緑地ではナガスネユスリカ属が優占していた。地点別の優占種を表 2-11 に示す。

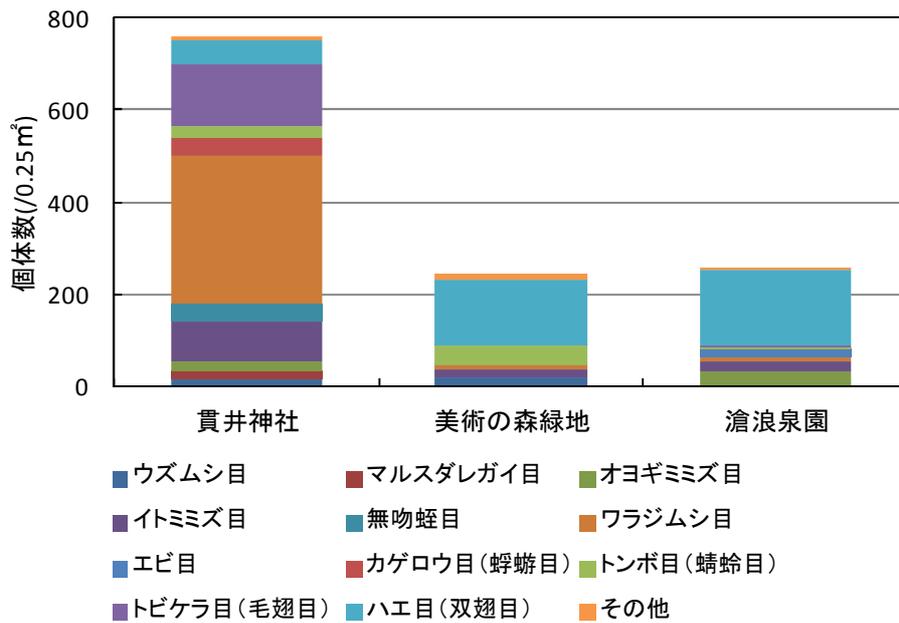


図 2-3 底生生物の分類群別個体数  
※6月と12月の平均値

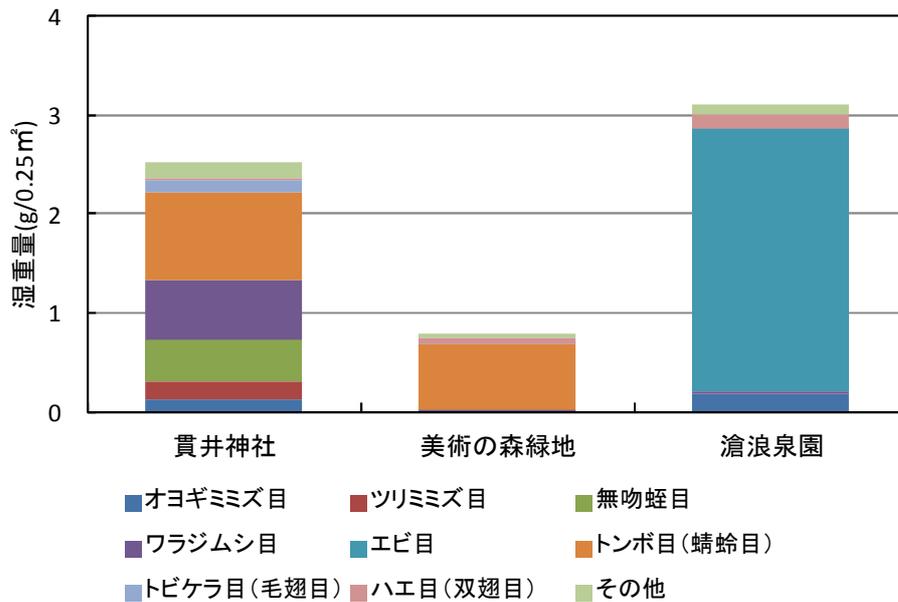


図 2-4 底生生物の分類群別湿重量  
※6月と12月の平均値

湧水環境では水質にかかわらずきれいな水の指標種から汚い水の指標種まで出現することが多く、一般河川の水質判定の手法をそのまま流用することは出来ない。本調査においても、各地点でミズムシやシマイシビル、アメリカザリガニなどの汚い水の指標種が確認されたが、その一方で、ナミウズムシ、オナシカワゲラ属、ニンギョウトビケラなど、きれいな水の指標種も確認されていることから、比較的良好な水質が保たれているものと考えられる。

表 2-11 底生生物の地点別優占種

	貫井神社	滄浪泉園	美術の森緑地
優占1位	ミズムシ	ナガスネユスリカ属	ナガスネユスリカ属
	322	40	58.5
優占2位	カクツツトビケラ属	ハモンユスリカ属	オニヤンマ
	59	33.5	43
優占3位	グマガトビケラ属の一種	オヨギミミズ科	ボカシヌマユスリカ属
	55.5	30.5	36.5

※上段は種類名、下段は2季の平均個体数を示す。

以下に各地点の状況を述べる。

#### 【貫井神社】

貫井神社では6月には16種類、12月には24種類、合計28種類が確認された。確認種ではミズムシ、カクツツトビケラ属、グマガトビケラ属の一種等が多く確認された。貫井神社では、他の地点に較べてトビケラ目が5種類と多かったが、ユスリカ類は3種類と少なかった。

季節別に見ると、6月にはミズムシ、カクツツトビケラ属、シロハラコカゲロウおよびオヨギミミズ科などが見られた。12月はミズムシが優占しており、他にグマガトビケラ属の一種、オニヤンマ、コナユスリカ属等が多く見られた。また、12月には初めてマメシジミ属が確認された。

#### 【滄浪泉園】

滄浪泉園では6月に21種類、12月に27種類、合計36種類が確認された。確認種ではナガスネユスリカ属やハモンユスリカ属などのユスリカ類が多く確認された。また、水路が狭く、池への流入口で調査を行っているためカワリヌマエビ属およびアメリカザリガニなど、池沼や河川で見られる種も確認された。カワコザラガイ、スジエビ、コオニヤンマなどは滄浪泉園でのみ確認された。

また、滄浪泉園では、外来種のアメリカザリガニとカワリヌマエビ属が確認された。

季節別では、6月にはアシマダラユスリカ属、オヨギミミズ科などがあった他、スジエビが確認された。12月にはナガスネユスリカ属、ハモンユスリカ属、キザキユスリカ属などのユスリカ類が多かった他、カワリヌマエビ属も多く確認された。

#### 【美術の森緑地】

美術の森緑地では6月に21種類、12月に21種類、合計33種類が確認された。確認種ではナガスネユスリカ属、ボカシヌマユスリカ属などのユスリカ類が多く確認された。他に、オニヤンマ、ナミウズムシなども多く見られた。カワニナ、オナシカワゲラ属などは美術の森緑地でのみ確認された。

季節別では6月にはナガスネユスリカ属、ボカシヌマユスリカ属などのユスリカ類、オニヤンマが多く確認された。12月にはオニヤンマ、ナミウズムシが多く確認された。

2) 注目種・外来種

注目種として、スジエビが東京都レッドリストにおける北多摩地区の留意種に該当した。スジエビは、6月に滄浪泉園において確認された。

「外来生物法」による指定種は確認されなかった。なお、アメリカザリガニが要注意外来生物に該当した。アメリカザリガニは滄浪泉園において確認された。

注目種の選定基準を表 2-12 に、外来種の選定基準を表 2-13 に示す。

表 2-12 注目種の選定基準

選定基準	
①	「第4次レッドリストの公表について」（環境省、2012）における絶滅危惧ⅠA類（CR）、絶滅危惧ⅠB類（EN）、絶滅危惧Ⅱ類（VU）、準絶滅危惧（NT）、情報不足（DD）
②	「東京都の保護上重要な野生生物種（本土部） 東京都レッドリスト 2010年版」（東京都環境局、2010）の北多摩地域における絶滅危惧ⅠA類（CR）、絶滅危惧ⅠB類（EN）、絶滅危惧Ⅱ類（VU）、準絶滅危惧（NT）、情報不足（DD）、留意種

表 2-13 外来種の選定基準

選定基準	
①	「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」（2004. 法律 78）における特定外来生物、未判定外来生物、種類名証明の添付が必要な生物および要注意外来生物

表 2-14 注目種一覧

No.	科	種	選定基準	
			①	②
1	テナガエビ科	スジエビ		留意種
合計 1科 1種			0	1

表 2-15 外来種一覧

No.	科	種	選定基準
			①
1	アメリカザリガニ科	アメリカザリガニ	特定
合計 1科 1種			1

(3) 付着藻類

付着藻類調査結果一覧表を表 2-16 に示す。

表2-16 付着藻類調査結果一覧表

【小金井市湧水 付着藻類確認種リスト】

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	貫井神社		滄浪泉園		美術の森緑地		注目種		外来種	
						6/28	12/20	6/28	12/20	6/28	12/20	環境省RL	東京都RL 北多摩	外来生物法	
1	藍藻綱	クロオコックス目	クロオコックス科	アフノカプサ属の一種	<i>Aphanocapsa</i> sp.				204,000						
2		ネンジュモ目	ユレモ科	リングビヤ属の一種	<i>Lyngbya</i> sp.				1,020,000						
3		カマエシフォン目	カマエシフォン科	コンボウランソウ属の数種	<i>Chamaesiphon</i> spp.			1,150,000	230,000						
4	紅藻綱	カワモズク目	カワモズク科	(シャントランシア期)	( <i>Chantransia</i> stage)	1,260,000	1,470,000	2,350,000	2,960,000			2,560			
5	珪藻綱	羽状目	ユーノチア科	イチモンジケイソウ属	<i>Eunotia biseriatooides</i>		6,780								
6				イチモンジケイソウ属	<i>Eunotia minor</i>		16,900	122,000		46,400					
7				イチモンジケイソウ属	<i>Eunotia naegelii</i>			30,600							
8				イチモンジケイソウ属	<i>Eunotia praerupta</i>	5,890									
9			ナビクラ科	ニセクチビルケイソウ属	<i>Amphora pediculus</i>		40,700	61,300	86,300						
10				クチビルケイソウ属	<i>Cymbella sinuata</i>	11,700	27,100			5,450	747				
11				クチビルケイソウ属	<i>Cymbella turgidula</i> var. <i>nipponica</i>							373			
12				クサビケイソウ属	<i>Gomphonema inaequilongum</i>				86,300						
13				クサビケイソウ属	<i>Gomphonema subventricosum</i>				215,000						
14				フネケイソウ属	<i>Navicula minima</i>		16,900								
15				フネケイソウ属	<i>Navicula veneta</i>							747			
16				ジュウジケイソウ属	<i>Stauroneis kriegeri</i>							1,120			
17			アクナンテス科	ツメケイソウ属	<i>Achnanthes clevei</i>			61,300							
18				ツメケイソウ属	<i>Achnanthes convergens</i>	11,700	20,300	644,000				1,490			
19				ツメケイソウ属	<i>Achnanthes exigua</i>		6,780	122,000	1,030,000						
20				ツメケイソウ属	<i>Achnanthes lanceolata</i>	117,000	27,100	490,000		98,200	747				
21				ツメケイソウ属	<i>Achnanthes lanceolata</i> var. <i>dubia</i>	11,700	240,000	184,000	345,000	27,200	17,100				
22				ツメケイソウ属	<i>Achnanthes lapidosa</i>			153,000	86,300						
23				ツメケイソウ属	<i>Achnanthes lutheri</i>			552,000	2,930,000			747			
24				ツメケイソウ属	<i>Achnanthes minutissima</i>	29,400	37,300	644,000	259,000			1,490			
25				ツメケイソウ属	<i>Achnanthes montana</i>							2,240			
26				ツメケイソウ属	<i>Achnanthes rupestroides</i>		20,300	1,840,000	604,000	16,300	6,350				
27				ツメケイソウ属	<i>Achnanthes subhudsonis</i>			490,000							
28				コメツブケイソウ属	<i>Cocconeis placentula</i>	300,000	196,000	460,000	86,300	376,000	16,400				
29				スジカクレケイソウ属	<i>Nupela</i> aff. <i>neglecta</i>		13,500	582,000	4,180,000	5,450	1,490				
30			ニッチア科	ササノハケイソウ属	<i>Nitzschia hantzschiana</i>			122,000							
31	緑藻綱	ヒビミドロ目	ヒビミドロ科	ヒビミドロ属の一種	<i>Ulothrix</i> sp.			72,000				51,200			
32		サヤマドロ目	サヤマドロ科	サヤマドロ属の一種	<i>Oedogonium</i> sp.			9,600							
合計 4綱 7目 10科 32種類						種類数	8	14	20	15	7	15	0	0	0
						細胞数	1,747,390	2,139,660	10,139,800	14,322,200	575,000	104,801			

※単位:細胞数/0.25㎡

※環境省RL:「第4次レッドリストの公表について」(環境省, 2012)における対象種

※東京都RL:「東京都の保護上重要な野生生物種(本土部) 東京都レッドリスト」(東京都環境局, 2010)の、北多摩における対象種

※外来種:「外来生物法」(2004)における指定種および要注意外来生物

### 1)確認状況

2回の調査により、貫井神社で15種類、滄浪泉園で24種類、美術の森緑地で16種類、合計32種類が確認された。種類数では滄浪泉園が最も多く、貫井神社が最も少なかった。

紅藻類のカワモズク科の一種（シャントランシア期）は、主にカワモズク類の生活史において一時期に共通してみられる体のつくりを指すもので、形態的に種を分ける特徴が乏しく、カワモズク類以外の分類群である可能性もあるが、比較的よく見られるため、便宜的に呼称されている。カワモズク類であることを確認するためには冬季に形成される配偶体を採集することで種まで同定することができるが、12月調査に配偶体が確認されなかったため、ここではカワモズク科(シャントランシア期)とした。

各地点別の確認種類数を表2-17に示す。

表2-17 付着藻類の調査地点別確認種類数

綱名	貫井神社	滄浪泉園	美術の森緑地	小計
藍藻綱	0	3	0	3
紅藻綱	1	1	1	1
珪藻綱	14	18	14	26
緑藻綱	0	2	1	2
合計	15	24	16	32

各地点の細胞数を2回の調査の平均値と比較すると、滄浪泉園が約1,223万/0.25㎡と最も多かった。次いで貫井神社が約194万/0.25㎡、美術の森緑地は約34万/0.25㎡と最も少なかった。

各地点別の分類群別の細胞数および細胞数の割合を図2-5に示す。

分類群別の割合を見ると貫井神社は紅藻綱が約7割を占め、3割が珪藻綱だった。滄浪泉園は約6割が珪藻綱で、約2割が紅藻綱、藍藻綱と緑藻綱が若干を占めていた。美術の森緑地では珪藻綱が約9割を占めていた。

優占種を見ると、貫井神社および滄浪泉園では紅藻綱のカワモズク科(シャントランシア期)、美術の森緑地では珪藻綱のコメツブケイソウ属が優占していた。日陰に特徴的な、紅藻類のカワモズク科（シャントランシア期）が多く、調査地の環境を反映していると考えられる。カワモズク科（シャントランシア期）は冬季に配偶体が確認されなかったため、種の同定ができなかった。

地点別の優占種を表2-18に示す。

珪藻類の指標性から見ると、ほぼ全てがきれいな水域にしか出現できない弱汚濁耐性種で構成されており、3地点とも汚濁のない良好な水質にあると考えられる。

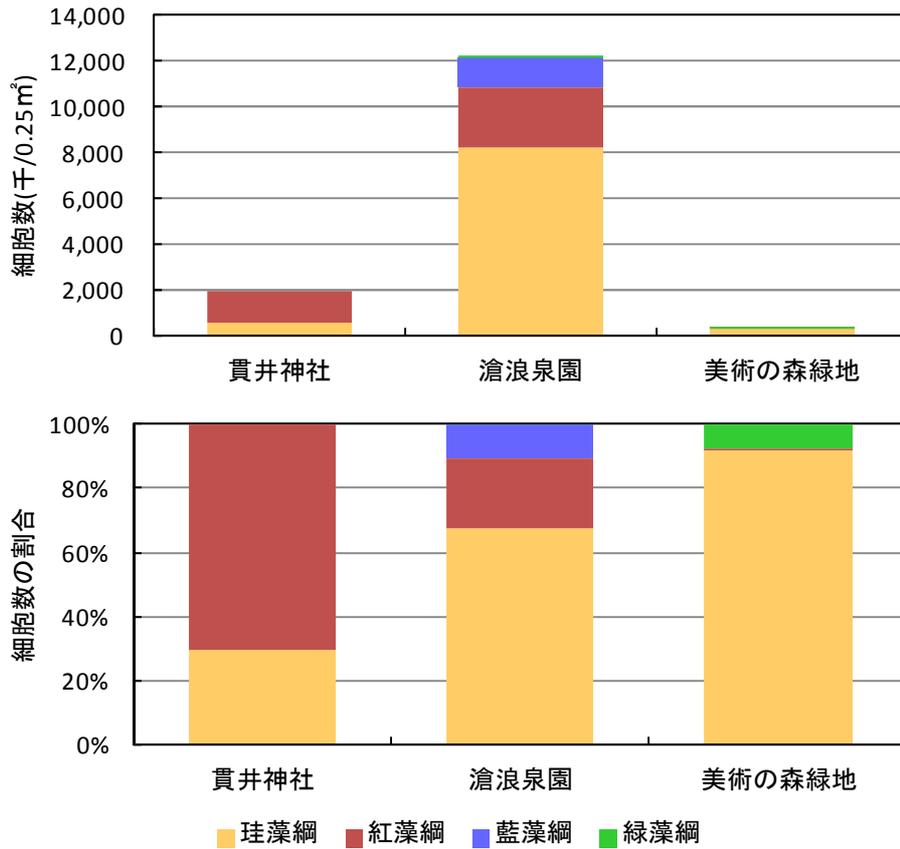


図 2-5 付着藻類の分類群別細胞数および細胞数の割合  
※6月と12月の平均値

表 2-18 付着藻類の地点別優占種

	貫井神社	滄浪泉園	美術の森緑地
優占1位	紅藻綱 カワモズク科 (シャントランシア期)	紅藻綱 カワモズク科 (シャントランシア期)	珪藻綱 コメツブケイソウ属 <i>Cocconeis placentula</i>
	1,365,000	2,655,000	106,800
優占2位	珪藻綱 コメツブケイソウ属 <i>Cocconeis placentula</i>	珪藻綱 スジカクレケイソウ属 <i>Nupela aff. neglecta</i>	珪藻綱 ツメケイソウ属 <i>Achnanthes lanceolata</i>
	248,000	2,381,000	56,775
優占3位	珪藻綱 ツメケイソウ属 <i>Achnanthes lanceolata var. dubia</i>	珪藻綱 ツメケイソウ属 <i>Achnanthes lutheri</i>	緑藻綱 ヒビミドロ属の一種 <i>Ulothrix sp.</i>
	125,850	1,741,000	23,750

※上段は種類名、下段は2季の平均(細胞数/0.25 m²)を示す。

以下に各地点の状況を述べる。

**【貫井神社】**

貫井神社では6月には8種類、12月には14種類、合計15種類が確認された。

出現種は紅藻綱のカワモズク類(シャントランシア期)、珪藻綱のコメツブケイソウ属、ツメケイソウ属などが多く確認された。季節により種構成に大きな変化は見られないが、12月の方が種類数、細胞数ともに多かった。

**【滄浪泉園】**

滄浪泉園では6月に20種類、12月に15種類、合計24種類が確認された。

出現種は紅藻綱のカワモズク類(シャントランシア期)、珪藻綱のスジカクレケイソウ属、ツメケイソウ属などが多く確認された。6月は珪藻綱のツメケイソウ属が多く出現しており、12月には藍藻綱のアファノカプサ属の一種、珪藻綱のクサビケイソウ綱などが出現していた。

滄浪泉園は他の2地点よりも出現種が多く、湿地等の弱酸性環境に特徴的なイチモンジケイソウ属が出現することから、落ち葉の堆積による腐植酸の影響が伺われる。

**【美術の森緑地】**

美術の森緑地では6月に7種類、12月に15種類、合計16種類が確認された。

出現種は珪藻綱のコメツブケイソウ属、ツメケイソウ属、緑藻綱のヒビミドロ属の一種などが多く確認された。6月は珪藻綱のコメツブケイソウ属が優占していた。12月は種類数が増えたが細胞数は少なく、緑藻綱のヒビミドロ属の一種が多く確認された。

2) 注目種・外来種

今回の調査では注目種に該当する種は確認されなかった。カワモズク類のシャントラ  
ンシア期は、冬季に配偶体が確認できなかったため種の同定ができなかったが、分布を  
考慮するとカワモズク属の一種であると考えられ、レッドリスト該当種である可能性が  
高いと考えられる。

外来種に該当する種は確認されなかった。

注目種の選定基準を表 2-19 に、外来種の選定基準を表 2-20 に示す。

表 2-19 注目種の選定基準

選定基準	
①	「第4次レッドリストの公表について」（環境省、2012）における 絶滅危惧ⅠA類（CR）、絶滅危惧ⅠB類（EN）、絶滅危惧Ⅱ類（VU）、 準絶滅危惧（NT）、情報不足（DD）
②	「東京都の保護上重要な野生生物種（本土部） 東京都レッドリスト 2010年版」（東京都環 境局、2010）の北多摩地域における 絶滅危惧ⅠA類（CR）、絶滅危惧ⅠB類（EN）、絶滅危惧Ⅱ類（VU）、 準絶滅危惧（NT）、情報不足（DD）、留意種

表 2-20 外来種の選定基準

選定基準	
①	「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」（2004. 法律 78）における 特定外来生物、未判定外来生物、種類名証明の添付が必要な生物 および要注意外来生物

# 資 料 編

3-1 井戸水調査結果

No.1 貫井南町1-24

調査項目		調査日時	H24. 7. 24	H23. 7. 19	H24. 9. 28	H23. 9. 26	H24. 11. 30	H23. 11. 24	H25. 2. 26	H24. 2. 20	環境基準値	
		単位	9:57	9:40	9:52	9:50	9:50	10:10	9:50	10:05		
現場測定項目	天候	-	曇後一時雨	雨時々曇	曇	曇のち雨	曇後一時雨	晴	晴	晴	-	
	気温	℃	28.0	26.5	21.0	18.8	10.8	13.0	5.2	4.2	-	
	水温	℃	17.7	20.4	17.9	19.2	17.5	17.0	17.4	16.6	-	
	外観	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	弱硫化水素臭	無臭	弱H2S臭	無臭	無臭	弱硫化水素臭	-	
	透視度	cm	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	6.1	6.0	6.3	6.2	6.1	6.4	6.2	6.3	-	
	電気伝導率	mS/m	23.4	21.1	22.6	21.9	22.4	23.1	21.8	22.3	-	
調査項目	トリクロエチレン	mg/L	0.0007	0.0007	0.0005	0.0006	0.0004	0.0008	0.0005	0.0006	0.03以下	
	テトラクロエチレン	mg/L	0.0007	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.0004	<0.0002	0.0004	0.01以下	
	1,1,1-トリクロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下	
	硝酸性窒素	mg/L	8.20	7.07	6.50	5.55	7.08	6.09	6.55	5.73	10以下	
	鉛	mg/L	<0.001	0.001	<0.001	0.001	<0.001	0.001	<0.001	0.001	0.01以下	

No. 2 中町1-15

調査項目		調査日時	H24. 7. 24	H23. 7. 19	H24. 9. 28	H23. 9. 26	H24. 11. 30	H23. 11. 24	H25. 2. 26	H24. 2. 20	環境基準値
		単位	11:30	11:25	11:10	11:10	11:10	11:25	11:15	11:30	
現場測定項目	天候	-	曇後一時雨	雨時々曇	曇	曇のち雨	曇後一時雨	晴	晴	晴	-
	気温	℃	30.0	25.0	23.1	19.0	12.3	18.8	7.8	8.6	-
	水温	℃	17.0	17.2	17.5	17.4	16.5	16.4	16.3	16.0	-
	外観	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	cm	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	6.2	6.1	6.4	6.3	6.4	6.3	6.3	6.2	-
	電気伝導率	mS/m	16.7	19.6	16.4	14.5	19.0	18.4	21.5	21.6	-
調査項目	トリクロエチレン	mg/L	0.0006	0.0010	0.0006	0.0004	0.0005	0.0008	0.0006	0.0006	0.03以下
	テトラクロエチレン	mg/L	0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.0003	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	1,1,1-トリクロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	5.41	9.94	4.49	3.83	6.78	5.98	9.80	9.60	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

No. 3 中町2-15

調査項目		調査日時	H24. 7. 24	H23. 7. 19	H24. 9. 28	H23. 9. 26	H24. 11. 30	H23. 11. 24	H25. 2. 26	H24. 2. 20	環境基準値
		単位	11:20	11:10	10:56	10:55	10:58	11:10	10:50	11:20	
現場測定項目	天候	-	曇後一時雨	雨時々曇	曇	曇のち雨	曇後一時雨	晴	晴	晴	-
	気温	℃	28.0	25.0	20.1	18.7	11.1	18.7	7.0	9.8	-
	水温	℃	22.8	21.0	19.1	18.6	11.2	12.6	10.5	9.0	-
	外観	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	cm	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	8.1	8.1	8.1	8.0	8.2	8.2	7.7	8.0	-
	電気伝導率	mS/m	18.3	17.7	18.2	18.7	17.8	18.6	17.3	18.3	-
調査項目	トリクロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.0002	<0.0002	<0.0002	0.03以下
	テトラクロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.0003	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	1, 1, 1-トリクロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	0.17	0.10	0.14	0.09	0.05	0.12	0.08	0.09	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

No.4 梶野町5-10 (7月)、梶野町3-12 (9月、11月、2月)

調査項目		調査日時	H24. 7. 24	H23. 7. 19	H24. 9. 28	H23. 9. 26	H24. 11. 30	H23. 11. 24	H25. 2. 26	H24. 2. 20	環境基準値
		単位	14:35	13:55	14:05	14:05	14:10	14:35	13:50		
現場測定項目	天候	-	曇後一時雨	雨時々曇	曇	曇のち雨	曇後一時雨	晴	晴	欠測	-
	気温	℃	30.3	25.5	22.7	17.8	10.7	14.8	9.3		-
	水温	℃	17.3	20.7	19.0	18.5	14.2	15.3	13.5		-
	外観	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明		-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭		-
	透視度	cm	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0		-
	pH	-	6.1	8.1	8.3	8.2	8.3	8.2	8.0		-
	電気伝導率	mS/m	21.2	24.0	19.7	22.1	19.4	21.7	21.0		-
調査項目	トリクロエチレン	mg/L	0.0005	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.03以下	
	テトラクロエチレン	mg/L	0.0005	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下	
	1,1,1-トリクロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下	
	硝酸性窒素	mg/L	7.51	4.30	1.42	2.43	1.50	2.38	3.13	10以下	
	鉛	mg/L	0.003	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下	

No. 5 関野町1-11

調査項目		調査日時	H24. 7. 24	H23. 7. 19	H24. 9. 28	H23. 9. 26	H24. 11. 30	H23. 11. 24	H25. 2. 26	H24. 2. 20	環境基準値	
		単位	14:15		14:20		14:25	14:05	14:30	14:10		
現場測定項目	天候	-	曇後一時雨	欠測	曇	欠測	曇後一時雨	晴	晴	晴	-	
	気温	℃	28		23.0		10.2	16.0	9.5	8.9	-	
	水温	℃	17.6		17.8		17.5	16.9	14.3	17.0	-	
	外観	-	無色透明		無色透明		無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭		無臭		無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	cm	>50.0		>50.0		>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	6.2		6.5		6.5	6.2	6.2	6.4	-	
	電気伝導率	mS/m	23.8		23.9		23.5	24.0	22.5	23.0	-	
調査項目	トリクロエチレン	mg/L	0.0006	0.0005	0.0005	0.0009	0.0005	0.0005	0.03以下			
	テトラクロエチレン	mg/L	0.012	0.0130	0.012	0.012	0.013	0.014	0.01以下			
	1, 1, 1-トリクロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下			
	硝酸性窒素	mg/L	7.35	6.01	6.45	7.14	6.33	6.62	10以下			
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下			

No.6 緑町3-13

調査項目		調査日時	H24. 7. 24	H23. 7. 19	H24. 9. 28	H23. 9. 26	H24. 11. 30	H23. 11. 24	H25. 2. 26	H24. 2. 20	環境基準値
		単位	13:45	13:45	13:50	13:50	13:55	14:20	13:40	13:45	
現場測定項目	天候	-	曇後一時雨	雨時々曇	曇	曇のち雨	曇後一時雨	晴	晴	晴	-
	気温	℃	30.0	26.3	23.4	18.9	11.8	15.7	11.0	9.2	-
	水温	℃	17.0	16.9	17.6	17.3	17.1	16.9	17.6	17.2	-
	外観	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	cm	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	7.1	7.4	7.3	7.3	7.4	7.4	7.5	7.5	-
	電気伝導率	mS/m	35.2	31.0	34.6	34.8	34.5	35.2	32.9	33.5	-
調査項目	トリクロエチレン	mg/L	0.0011	0.0061	0.0010	0.0048	0.0008	0.0022	0.0009	0.0012	0.03以下
	テトラクロエチレン	mg/L	0.019	0.025	0.0210	0.022	0.019	0.018	0.020	0.018	0.01以下
	1,1,1-トリクロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	7.85	7.79	6.23	7.09	7.31	7.44	7.33	7.38	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

No.7 桜町1-2

調査項目		調査日時	H24. 7. 24	H23. 7. 19	H24. 9. 28	H23. 9. 26	H24. 11. 30	H23. 11. 24	H25. 2. 26	H24. 2. 20	環境基準値
		単位	13:30	13:30	13:30	13:35	13:35	13:30	13:25	13:30	
現場測定項目	天候	-	曇後一時雨	雨時々曇	曇	曇のち雨	曇後一時雨	晴	晴	晴	-
	気温	℃	29.0	26.7	22.6	19.9	11.2	16.7	10.8	12.5	-
	水温	℃	16.8	16.9	17.1	17.4	17.1	16.5	17.1	17.0	-
	外観	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	cm	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	6.4	6.6	6.7	6.5	6.5	6.6	6.7	6.8	-
	電気伝導率	mS/m	28.0	25.0	28.0	27.8	27.5	28.3	26.7	27.5	-
調査項目	トリクロエチレン	mg/L	0.0008	0.0013	0.0008	0.0010	0.0008	0.0011	0.0009	0.0008	0.03以下
	テトラクロエチレン	mg/L	0.013	0.015	0.0130	0.014	0.014	0.012	0.014	0.013	0.01以下
	1, 1, 1-トリクロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	7.55	7.74	6.34	6.89	7.16	7.23	7.12	7.16	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

No. 8 桜町3-6

調査項目		調査日時	H24. 7. 24	H23. 7. 19	H24. 9. 28	H23. 9. 26	H24. 11. 30	H23. 11. 24	H25. 2. 26	H24. 2. 20	環境基準値
		単位	13:57	14:15	11:50	11:50	14:45	13:45	14:10	14:35	
現場測定項目	天候	-	曇後一時雨	雨時々曇	曇	曇のち雨	曇後一時雨	晴	晴	晴	-
	気温	℃	28.2	26.0	22.0	18.2	10.3	16.1	9.5	9.9	-
	水温	℃	17.7	17.7	18.3	18.7	17.7	17.3	17.3	17.2	-
	外観	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	cm	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	6.0	6.1	6.2	6.1	6.2	6.2	6.1	6.2	-
	電気伝導率	mS/m	23.7	20.9	23.3	23.9	22.6	23.5	25.3	22.6	-
調査項目	トリクロエチレン	mg/L	0.0006	0.0007	0.0006	0.0005	0.0004	0.0009	0.0005	0.0004	0.03以下
	テトラクロエチレン	mg/L	0.0014	0.0010	0.0013	0.0009	0.0012	0.0013	0.0008	0.0012	0.01以下
	1, 1, 1-トリクロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	7.23	7.50	5.93	6.85	6.48	6.85	6.73	6.38	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

No. 9 東町1-41

調査項目		調査日時	H24. 7. 24	H23. 7. 19	H24. 9. 28	H23. 9. 26	H24. 11. 30	H23. 11. 24	H25. 2. 26	H24. 2. 20	環境基準値	
		単位	15:05	11:40	11:25	11:28	11:30	11:45	11:30	11:50		
現場測定項目	天候	-	曇後一時雨	雨時々曇	曇	曇のち雨	曇後一時雨	晴	晴	晴	-	
	気温	℃	30.5	25.3	22.6	18.7	11.5	18.0	8.9	11.1	-	
	水温	℃	17.8	18.1	18.2	18.2	17.1	16.9	16.6	16.8	-	
	外観	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	cm	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	6.2	6.0	6.2	6.0	6.1	6.3	6.2	6.4	-	
	電気伝導率	mS/m	20.8	18.9	21.0	20.8	20.6	21.3	20.2	20.9	-	
調査項目	トリクロエチレン	mg/L	0.0008	0.0009	0.0007	0.0006	0.0006	0.0009	0.0006	0.0007	0.03以下	
	テトラクロエチレン	mg/L	0.0029	0.0030	0.0030	0.0027	0.0029	0.0029	0.0030	0.0030	0.01以下	
	1,1,1-トリクロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下	
	硝酸性窒素	mg/L	8.44	6.07	7.35	8.31	7.61	8.34	7.29	7.65	10以下	
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下	

No. 10 中町2-1

調査項目		調査日時	H24. 7. 24	H23. 7. 19	H24. 9. 28	H23. 9. 26	H24. 11. 30	H23. 11. 24	H25. 2. 26	H24. 2. 20	環境基準値
		単位	15:25	15:17	14:55	14:50	15:20	15:40	15:10	15:20	
現場測定項目	天候	-	曇後一時雨	雨時々曇	曇	曇のち雨	曇後一時雨	晴	晴	晴	-
	気温	℃	28.0	25.8	24.0	18.2	10.0	13.4	9.2	9.7	-
	水温	℃	17.2	17.8	17.6	17.6	17.2	16.7	16.9	16.7	-
	水位	m	13.17	14.2	13.37	13.20	<b>13.99</b>	13.60	<b>14.17</b>	14.50	-
	外観	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	cm	>50.0	>50.0	<b>&gt;50.0</b>	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	6.2	6.4	6.2	6.1	6.1	6.2	6.3	6.1	-
	電気伝導率	mS/m	18.9100	16.9	19.4000	20.9	19.6	19.9	19.2	19.7	-
調査項目	トリクロエチレン	mg/L	0.0008	0.0010	0.0007	0.0007	0.0005	0.0009	0.0004	0.0006	0.03以下
	テトラクロエチレン	mg/L	0.0006	0.0005	0.0004	0.0003	0.0003	0.0006	<0.0002	0.0004	0.01以下
	1,1,1-トリクロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	5.11	4.74	4.91	5.65	5.64	5.62	5.62	6.42	10以下
	鉛	mg/L	0.004	0.01	0.004	0.008	0.009	0.005	0.009	0.009	0.01以下

No. 11 緑町1-1

調査項目		調査日時	H24. 7. 24	H23. 7. 19	H24. 9. 28	H23. 9. 26	H24. 11. 30	H23. 11. 24	H25. 2. 26	H24. 2. 20	環境基準値	
		単位	14:45	15:00	14:35	14:25	15:05	14:55	14:55	14:55		
現場測定項目	天候	-	曇後一時雨	雨時々曇	曇	曇のち雨	曇後一時雨	晴	晴	晴	-	
	気温	℃	30.0	25.8	22.8	17.8	10.3	14.1	10.3	10.3	-	
	水温	℃	17.7	17.6	17.9	18.0	17.4	17.0	17.0	17.0	-	
	外観	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	cm	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	6.3	6.1	6.3	6.2	6.2	6.3	6.4	6.4	6.4	-
	電気伝導率	mS/m	20.1	18.8	21.0	20.7	20.4	21.1	19.9	21.1	21.1	-
調査項目	トリクロエチレン	mg/L	0.0006	0.0011	0.0007	0.0008	0.0006	0.0010	0.0005	0.0007	0.03以下	
	テトラクロエチレン	mg/L	0.0019	0.0027	0.0023	0.0022	0.0020	0.0022	0.0018	0.0025	0.01以下	
	1,1,1-トリクロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下	
	硝酸性窒素	mg/L	7.24	6.82	6.17	5.88	6.69	7.41	6.44	7.05	10以下	
	鉛	mg/L	<0.001	0.002	<0.001	<0.001	0.002	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

No. 12 中町3-14

調査項目		調査日時	H24. 7. 24	H23. 7. 19	H24. 9. 28	H23. 9. 26	H24. 11. 30	H23. 11. 24	H25. 2. 26	H24. 2. 20	環境基準値	
		単位	10:42	10:30	15:20	15:10	10:35		10:30	10:55		
現場測定項目	天候	-	曇後一時雨	雨時々曇	曇	曇のち雨	曇後一時雨	欠測	晴	晴	-	
	気温	℃	29.5	26.2	23.0	18.0	11.3		6.2	8.0	-	
	水温	℃	17.1	17.5	17.5	17.7	17.1		16.0	15.9	-	
	水位	m	10	10.4	9.94	9.60	10.28		10.86	10.50	-	
	外観	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明		無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭		無臭	無臭	無臭	-
	透視度	cm	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0		>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	5.6	5.9	5.7	5.8	5.8		6.1	6.1	-	
	電気伝導率	mS/m	23.8000	21.5	23.8	23.7	22.8		21.8	22.3	-	
調査項目	トリクロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.03以下	
	テトラクロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下	
	1,1,1-トリクロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下	
	硝酸性窒素	mg/L	8.67	8.32	7.21	7.43	8.09	7.50	7.41	10以下		
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下	

## No. 13 貫井北町5-13

調査項目		調査日時	H24. 7. 24	H23. 7. 19	H24. 9. 28	H23. 9. 26	H24. 11. 30	H23. 11. 24	H25. 2. 26	H24. 2. 20	環境基準値
		単位	9:20	9:20	9:25	9:20	9:17	9:30	9:20	9:25	
現場測定項目	天候	-	曇後一時雨	雨時々曇	曇	曇のち雨	曇後一時雨	晴	晴	晴	-
	気温	℃	26.0	25.5	20.2	18.8	10.3	10.8	5.5	3.0	-
	水温	℃	17.3	17.6	17.9	18.0	17.1	17.1	17.0	17.1	-
	水位	m	11.81	12.90	12.59	12.00	12.92	12.30	13.07	14.00	-
	外観	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	cm	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	6.3	6.1	6.6	6.2	6.1	6.3	6.4	6.3	-
	電気伝導率	mS/m	23.3000	22.1	22.9	22.2	22.9	23.9	22.5	23.4	-
調査項目	トリクロエチレン	mg/L	0.0008	0.0015	0.0013	0.0009	0.0011	0.0009	0.0005	0.0011	0.03以下
	テトラクロエチレン	mg/L	0.0024	0.0049	0.0026	0.0033	0.0025	0.0022	0.0030	0.0044	0.01以下
	1,1,1-トリクロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	8.86	9.05	7.92	8.05	8.27	8.54	9.16	8.88	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

No. 14 貫井南町2-1

調査項目		調査日時	H24. 7. 24	H23. 7. 19	H24. 9. 28	H23. 9. 26	H24. 11. 30	H23. 11. 24	H25. 2. 26	H24. 2. 20	環境基準値	
		単位	10:15	9:58	10:15	10:07	10:05	10:35	10:05	10:25		
現場測定項目	天候	-	曇後一時雨	雨時々曇	曇	曇のち雨	曇後一時雨	晴	晴	晴	-	
	気温	℃	29.0	25.8	20.9	18.9	10.6	17.5	6.9	8.0	-	
	水温	℃	18.0	17.7	19.1	17.9	16.8	17.1	16.7	17.1	-	
	外観	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	cm	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	7.5	7.3	7.5	7.3	7.3	7.6	7.5	7.6	-	
	電気伝導率	mS/m	33.2	29.5	32.1	32.5	35.7	32.9	34.2	31.3	-	
調査項目	トリクロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.03以下	
	テトラクロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下	
	1,1,1-トリクロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下	
	硝酸性窒素	mg/L	0.22	0.74	0.20	0.36	0.68	0.43	0.92	0.26	10以下	
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下	

3-2 野川調査結果

野川 柳橋下

	調査項目	試料名	H24. 6. 7	H23. 6. 9	H24. 11. 1	H23. 11. 10	環境基準 (D類型)
		単位	9 : 30	9 : 30	9 : 30	9 : 30	
現場測定項目	天候	℃	晴	晴	晴	曇	-
	気温	℃	24. 5	25. 7	15. 7	13. 5	-
	水温	℃	18. 5	21. 6	13. 6	15. 1	-
	外観	-	無色	無色	無色	無色	-
	臭気	-	弱川藻臭	弱川藻臭	弱川藻臭	弱川藻臭	-
	透視度	cm	>50. 0	>50. 0	>50. 0	>50. 0	-
	採取水深・採取位置	-	流心	表層	流心	表層	-
	流量	m <sup>3</sup> /sec	0. 147	0. 039	0. 072	0. 216	-
	全水深		0. 23	0. 17	0. 16	0. 21	
調査項目	水素イオン濃度(pH)	-	7. 6	7. 4	7. 5	7. 6	6. 0以上~8. 5以下
	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	0. 8	0. 6	0. 9	<0. 5	8以下
	化学的酸素消費量(COD <sub>Mn</sub> )	mg/L	2. 0	3. 0	1. 8	1. 0	-
	浮遊物質(SS)	mg/L	8	<1	3	4	100以下
	溶存酸素(DO)	mg/L	8. 9	9. 0	10. 1	10. 2	2以上
	全りん(T-P)	mg/L	0. 024	0. 061	0. 022	0. 022	-
	全窒素(T-N)	mg/L	6. 56	3. 30	6. 27	7. 07	-
	りん酸性りん(PO <sub>4</sub> -P)	mg/L	0. 002	0. 006	0. 006	0. 006	-
	陰イオン界面活性剤(MBAS)	mg/L	<0. 02	<0. 02	<0. 02	<0. 02	-
	アンモニウム性窒素(NH <sub>4</sub> -N)	mg/L	0. 02	0. 04	0. 01	0. 03	-
	大腸菌群数	MPN/100ml	7000	17000	4900	7900	-
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	6. 08	3. 08	5. 79	6. 81	10以下	

環境基準値：水質汚濁に係る環境基準について（昭和46年12月28日環境庁告示第59号）

1. 人の健康の保護に関する環境基準
2. 生活環境の保全に関する環境基準

3-3 湧水水質調査結果

調査項目	調査地点	貫井神社				環境基準値
	単位					
採取日	-	平成24年6月28日	平成23年6月10日	平成24年12月20日	平成23年12月20日	-
採取時刻	-	10:05	13:50	10:10	10:15	-
天候	-	晴	晴	晴	晴	-
気温	℃	20.4	24.2	9.2	9.8	-
水温	℃	17.8	17.3	17.0	16.9	-
外観	-	無色	無色透明	無色	無色透明	-
臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	-
透視度	cm	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
流量	m <sup>3</sup> /sec	0.0075	0.0035	0.0015	0.0056	-
pH	-	6.2	6.1	6.2	6.2	-
電気伝導率	mS/m	20.9	21.4	24.3	21.8	-
硝酸性窒素	mg/L	7.50	8.04	7.45	8.51	10以下
トリクロロエチレン	mg/L	0.0004	0.0007	0.0007	0.0007	0.03以下
テトラクロロエチレン	mg/L	0.0017	0.0022	0.0025	0.0022	0.01以下
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下

調査項目	調査地点	滄浪泉園				環境基準値
	単位					
採取日	-	平成24年6月28日	平成23年6月10日	平成24年12月20日	平成23年12月20日	-
採取時刻	-	9:20	15:30	9:20	9:40	-
天候	-	晴	晴	晴	晴	-
気温	℃	20.4	23.2	5.5	7.1	-
水温	℃	17.4	17.0	16.8	16.5	-
外観	-	無色	無色透明	無色	無色透明	-
臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	-
透視度	cm	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
流量	m <sup>3</sup> /sec	0.0029	0.00075	0.0004	0.0015	-
pH	-	6.4	6.4	6.4	6.4	-
電気伝導率	mS/m	19.0	16.0	18.6	20.3	-
硝酸性窒素	mg/L	7.02	6.13	6.05	8.11	10以下
トリクロロエチレン	mg/L	0.0004	0.0008	0.0006	0.0006	0.03以下
テトラクロロエチレン	mg/L	0.0003	0.0005	0.0006	0.0005	0.01以下
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下

表2-8-3 湧水水質調査結果

調査項目	調査地点	美術の森緑地				環境基準値
	単位					
採取日	-	平成24年6月28日	平成23年6月10日	平成24年12月20日	平成23年12月20日	-
採取時刻	-	10:55	14:45	11:10	11:15	-
天候	-	晴	晴	晴	晴	-
気温	℃	21.7	23.3	8.5	9.8	-
水温	℃	17.5	17.2	16.7	16.7	-
外観	-	無色	無色透明	無色	無色透明	-
臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	-
透視度	cm	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
流量	m <sup>3</sup> /sec	0.0027	0.0016	0.0007	0.0028	-
pH	-	6.3	6.3	6.4	6.4	-
電気伝導率	mS/m	18.0	18.9	19.4	24.2	-
硝酸性窒素	mg/L	7.74	7.98	8.26	8.24	10以下
トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	0.0002	<0.0002	0.03以下
テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	0.0003	0.0004	0.0003	0.01以下
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下

環境基準値：地下水の水質汚濁に係る環境基準について（平成9年3月13日環境省告示第10号）

#### 4. 環境基準

- ・ 水質汚濁に係る環境基準  
環境基本法（平成5年法律第91号）第16条による公共用水域の水質汚濁に係る環境上の条件につき、人の健康を保護し及び生活環境を保全するうえで維持する事が望ましい基準
- ・ 生活環境の保全に関する環境基準  
河川水質の環境基本法第16条による生活環境の保全に関する環境基準は、pH、BOD、SS、DO、大腸菌群数の5項目について、指定水域類型ごとに設定されている。本調査対象の野川はD類型に指定されている。
- ・ 人の健康の保護に関する環境基準  
環境基本法第16条による人の健康の保護に関する基準は、表3-2の通りに全ての公共用水域について設定されている。

河川（湖沼を除く）

表3-1生活環境の保全に関する環境基準

項目 類型	利用目的の 適応性	基 準 値					参考水域
		水素イオン 濃度 (pH)	生物化学的 酸素要求量 (BOD)	浮遊物質 量 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数	
AA	水道1級 自然環境保全及 びA以下の欄に 掲げるもの	6.5以上 8.5以下	1mg/L以下	25mg/L以下	7.5mg/L以上	50MPN /100mL以下	秋川
A	水道2級 水産1級 水浴及びB以下 の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	2mg/L以下	25mg/L以下	7.5mg/L以上	1,000MPN /100mL以下	平井川
B	水道3級 水産2級 及びC以下の欄 に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	3mg/L以下	25mg/L以下	5mg/L以上	5,000MPN /100mL以下	残堀川
C	水産3級 工業用水1級及 びD以下の欄に 掲げるもの	6.5以上 8.5以下	5mg/L以下	50mg/L以下	5mg/L以上	—	三沢川
D	工業用水2級 農業用水及びE の欄に掲げるもの	6.0以上 8.5以下	8mg/L以下	100mg/L以下	2mg/L以上	—	仙川
E	工業用水3級 環境保全	6.0以上 8.5以下	10mg/L以下	ごみ等の浮遊 が認められないこと	2mg/L以上	—	—

※基準値は日間平均値

表-3-2 人の健康保護に関する環境基準

項目	基準値
カドミウム	0.003mg/l以下
全シアン	検出されないこと。
鉛	0.01mg/l以下
六価クロム	0.05mg/l以下
砒素	0.01mg/l以下
総水銀	0.0005mg/l以下
アルキル水銀	検出されないこと。
P C B	検出されないこと。
ジクロロメタン	0.02mg/l以下
四塩化炭素	0.002mg/l以下
1,2-ジクロロエタン	0.004mg/l以下
1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/l以下
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/l以下
1,1,1-トリクロロエタン	1 mg/l以下
1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg/l以下
トリクロロエチレン	0.03mg/l以下
テトラクロロエチレン	0.01mg/l以下
1,3-ジクロロプロペン	0.002mg/l以下
チウラム	0.006mg/l以下
シマジン	0.003mg/l以下
チオベンカルブ	0.02mg/l以下
ベンゼン	0.01mg/l以下
セレン	0.01mg/l以下
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg/l以下
ふっ素	0.8mg/l以下
ほう素	1mg/l以下
1, 4-ジオキサン	0.05mg/l以下



貫井神社

平成 24 年 6 月 28 日

水生生物採取状況



貫井神社

平成 24 年 6 月 28 日

採取試料

底生生物



貫井神社

平成 24 年 6 月 28 日

採取試料

付着藻類



滄浪泉園

平成 24 年 6 月 28 日

水生生物採取状況



滄浪泉園

平成 24 年 6 月 28 日

採取試料

底生生物



滄浪泉園

平成 24 年 6 月 28 日

採取試料

付着藻類



美術の森緑地

平成 24 年 6 月 28 日

水生生物採取状況



美術の森緑地

平成 24 年 6 月 28 日

採取試料

底生生物



美術の森緑地

平成 24 年 6 月 28 日

採取試料

付着藻類



オニヤンマ

水質監視測定及び湧水調査報告書

平成 25 年 3 月発行

小金井市環境部環境政策課

〒184-8504 東京都小金井市本町六丁目 6 番 3 号

042-387-9817 (ダイヤルイン)